

令和元年度 複数年型委託事業成果概要

事業名：最新地化学技術によるベトナムの石油システム
の再評価－南コンソン盆地における層位封鎖プレイ
の検討－

実施者：出光興産株式会社

2020年3月31日

事業背景、実施目的

- 事業背景

- ベトナムの主要な産油ガス地域である南コンソン盆地では、中新統砂岩や炭酸塩岩を貯留層とする既存構造トラップの探鉱がほぼ終了し、未探鉱トラップタイプの発掘が急務となっている。
- 同盆地では、上部中新統や鮮新統の深海成砂岩（タービダイト）を対象とした層位封鎖プレイが近年注目されつつある。

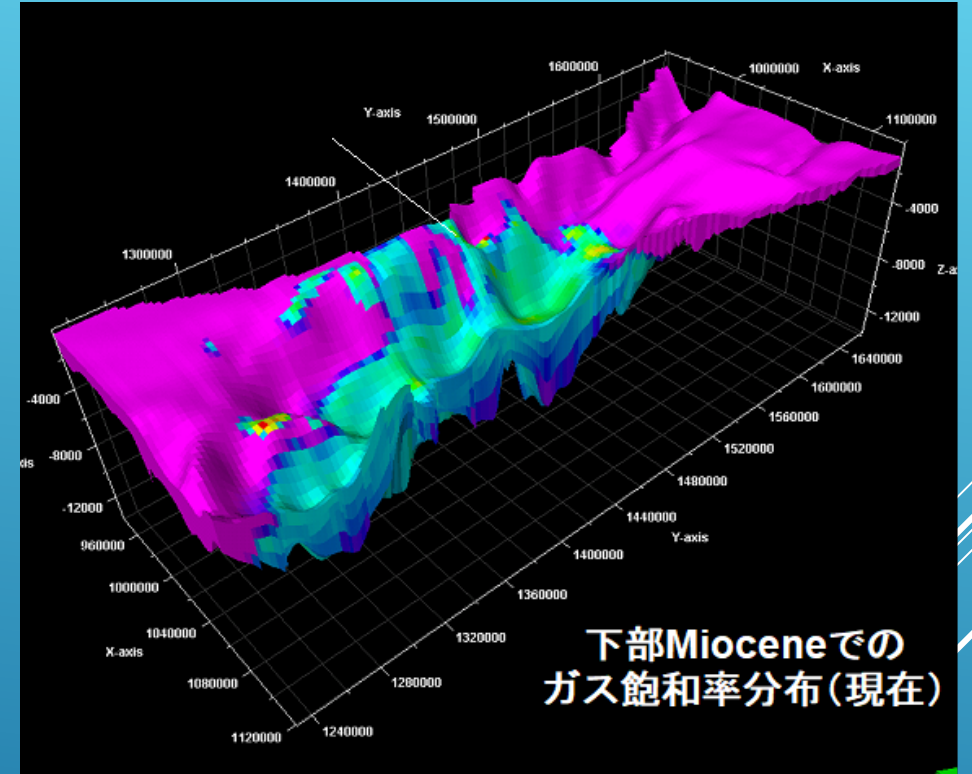
- 実施目的

- ベトナム南コンソン盆地における層位封鎖プレイの探鉱ポテンシャルを見直すため、最新地化学技術により同地域の石油システムの再評価を行う。



事業内容

1. ガス分析によるガスの起源検討
2. 流体包有物分析による炭化水素移動の検討
3. 三次元ベースンモデリングによる石油システム評価
4. 技術移転

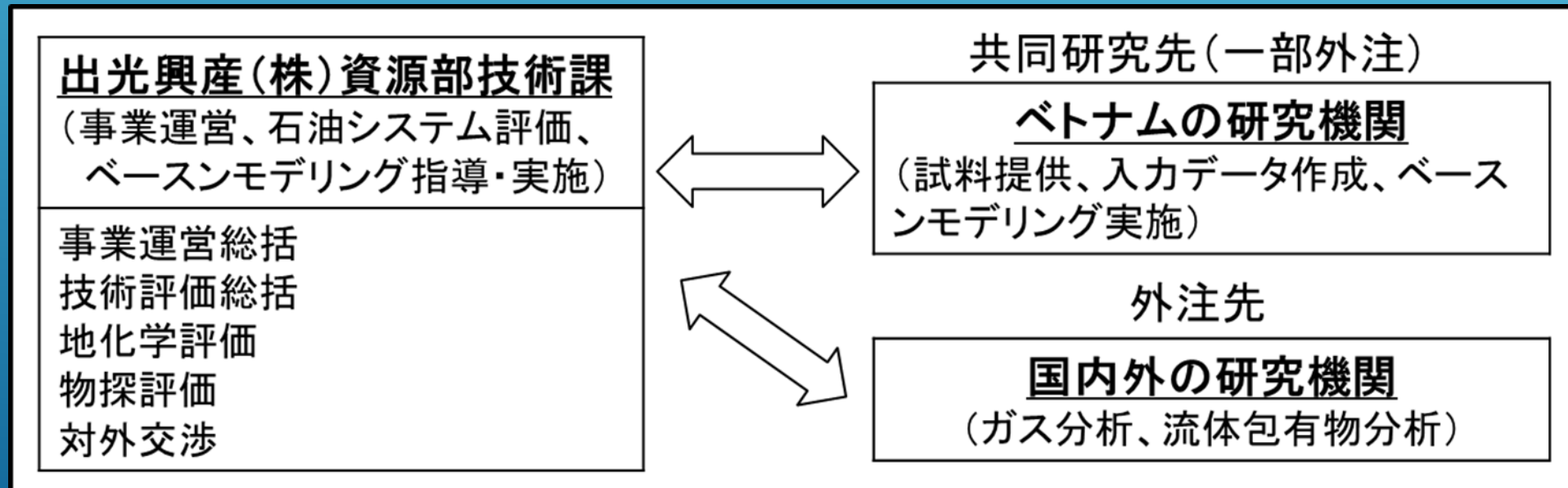


三次元ベースンモデリングの例

事業内容

- 事業実施体制

- 国内外の研究機関に試料分析を委託。
- 分析結果をもとにベースンモデリングを実施。



事業スケジュール

項目	2019年度		2020年度				2021年度				
	2月	3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
分析試料入手 (ガス・岩石)	→										
ガス同位体 (分析・解釈)					→						
流体包有物 (分析・解釈)					→						
ベースンモデ リング実施						2D-modeling	3D-modeling				
技術移転 (状況により変更あり)						地化学セミナー		日本招聘			
各年度 事業完了	○					○				○	

2019年度の実施内容

- 詳細研究計画の立案
- 外注先と分析内容の打合せ
- 調査対象地域の地質情報収集・データコンパイルの実施

2020年度に向けて

- 分析試料の入手
 - オンライン会議等を通して、試料入手状況やスケジュールを定期的に確認。
- 分析・結果解釈の実施
 - ガス： 天然ガス7試料程度を分析
 - 流体包有物： カッティングス50試料程度を分析
- ベースンモデリングの実施
 - 分析データの解釈結果をもとに、炭化水素の移動・集積を2次元ベースンモデリングで再現（入力パラメーター決定）。
 - 3次元ベースンモデリングは21年度実施予定。

2020年度に向けて

- ベトナム入国に際し、新型コロナウイルスの感染防止措置として、現在以下の対応が必要。
 - 事前の入国許可書の申請・取得及び査証の申請・取得等
 - PCR検査陰性証明書の提出
 - 入国後14日間の隔離（その間の複数回のPCR検査）、他
- 以上を踏まえ、安全に渡航できる状況に戻るまでは、ベトナムへの出張を控え、オンライン会議等を活用して事業を進める。